

第164回企画展

戦争と市民生活

平成22年8月5日(木)～9月5日(日)



日四月五日

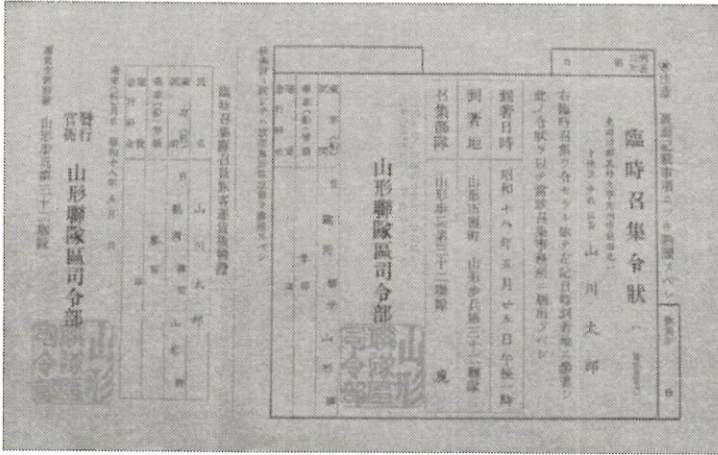
債國

SAKATA CITY MUSEUM

行銀 酒田市立資料館

開催にあたって

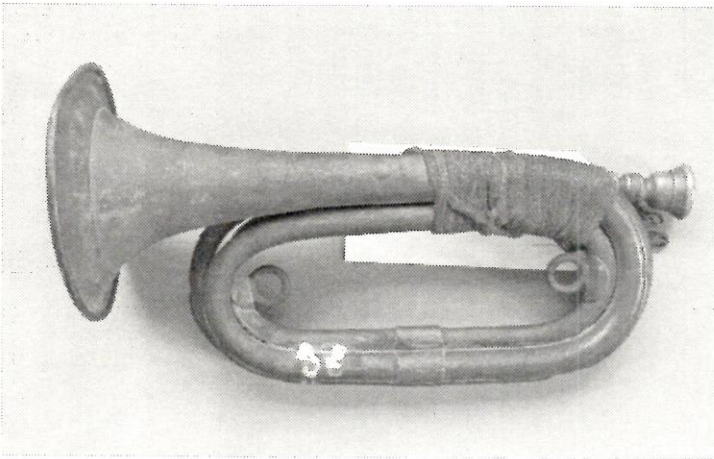
日中戦争から太平洋戦争にかけて、酒田も戦争の影響を受け多くの市民が辛い目にあい苦しい生活を余儀なくされました。また、戦争末期には米軍艦載機の空襲による直接的な被害も受けています。しかし、時の流れと共に、人々にとって戦争は遠い過去の出来事になりつつあります。本企画展では戦時下の酒田市民の様子を伝えることで、平和の尊さについて考えてもらいたいと思います。



臨時召集令状（赤紙）



国策湯たんぼ



軍隊ラッパ



空襲に備えた消火訓練

資料提供者

糸谷聡氏 酒田市立中平田小学校 酒田市立南平田小学校 酒田市立松山小学校
松山文化伝承館 酒田市立光丘文庫

ギャラリートークの開催

期 日 8月8日（日）午後2時～3時30分
内 容 『それぞれの戦争体験』
須藤良弘氏・吉村芳美氏・森口廣士氏
会 場 資料館1階
参加費 入館料として100円

次回企画展

『市原円潭の世界』
平成22年9月9日（木）～
10月24日（日）

酒田市立資料館

酒田市一番町8-16
0234-24-6544